スライド1

アジア太平洋障害者連携フォーラム

2019

セッション２

2019年2月2日（土）

認定NPO法人ムラのミライ

原康子

研修事業チーフ・認定メタファシリテーショントレーナー

スライド2

1. 団体紹介

海外でも

日本でも

認定NPO法人ムラのミライ

メタファシリテーション手法

スライド3

自己紹介

原康子

Yasuko HARA

・ムラのミライ研修事業チーフ、京都市在住

・2001年から2011年まで認定NPO法人ムラのミライの

インド事務所駐在スタッフ、2016年までネパール滞在

・ムラのミライ・メタファシリテーション認定トレーナー

として「コミュニティ開発」や「子育て」をテーマに

国内外でメタファシリテーション研修を実施

・ 著書：「南国港町おばちゃん信金～支援って何？おまけ

組共生コミュニティの創り方～」新評論2014年

スライド4

メタファシリテーション手法

鍵は事実を聞く質問

研修を何度も実施していますが、その効果がよくわかりません。

スタッフのキャパシティビルディングが課題です。

どうして私（リーダー）ばかりが忙しく、他のスタッフは責任を持って仕事をしてくれないのでしょう？

（研修参加者に）研修を受けた後、誰かにその話をした？話をする以外には何をした？

一番最初にそれに気づいたのはいつ、何をしているときだった?

それを誰かに相談した？

何の仕事をいつまでに、誰が、どのように、いくらで、やらなければいけないと、知っている人は誰と誰？

スライド5

2.カンボジア& 台湾での

トレーニング概要

・2016年～2017年: リハビリテーション協会スタッフによるダ

スキン元研修生フォローアップ4カ国調査同行（ベトナム・カンボ

ジア・台湾・インド）

・2017年7月: 日本財団アジア太平洋障害者パートナーシップ事

業ワークショップ中級コース用研修「行動計画づくり」（4

日間：参加者はベトナム、カンボジア、台湾、フィリピンの4カ国）

・2018年2月～3月：カンボジアおよび台湾でのトレーニング

・2018 年8月～10月：オンラインでのフォローアップ調査（カンボジア、台湾、ベトナム）

・2019年1月：各部門責任者のための事業計画トレーニング

スライド6

2017年7月東京

2018 年3月台湾

2018 年2月カンボジア

計画のための

計画づくりでなく、

事業関係者全員の行動が

伴う行動計画(ACTION

PLAN)づくり

スライド7

台湾でのトレーニング

全国自立生活協議会

（5団体によるネットワーク団体）

『台北市新活力

自立生活協会』

の役割

スライド8

カンボジアでのトレーニング

PPCIL(Phnom Penh Center for Independent Living)

関係者全員の

行動計画作成

技術と実行力の

向上へ

資金提供

団体

（ドナー）

スライド9

３.台湾・カンボジアでの活動や

活動フェーズに関する所感

受益者

（支援の受け手）

現地の活動

の担い手

（ＮＧＯなど）

受益者

（支援の受け手）

現地の活動

の担い手

（ＮＧＯなど）

資金提供

団体

（ドナー）

従来の支援形態

新しい活動形態の

可能性

スライド10

ご静聴

ありがとうございました